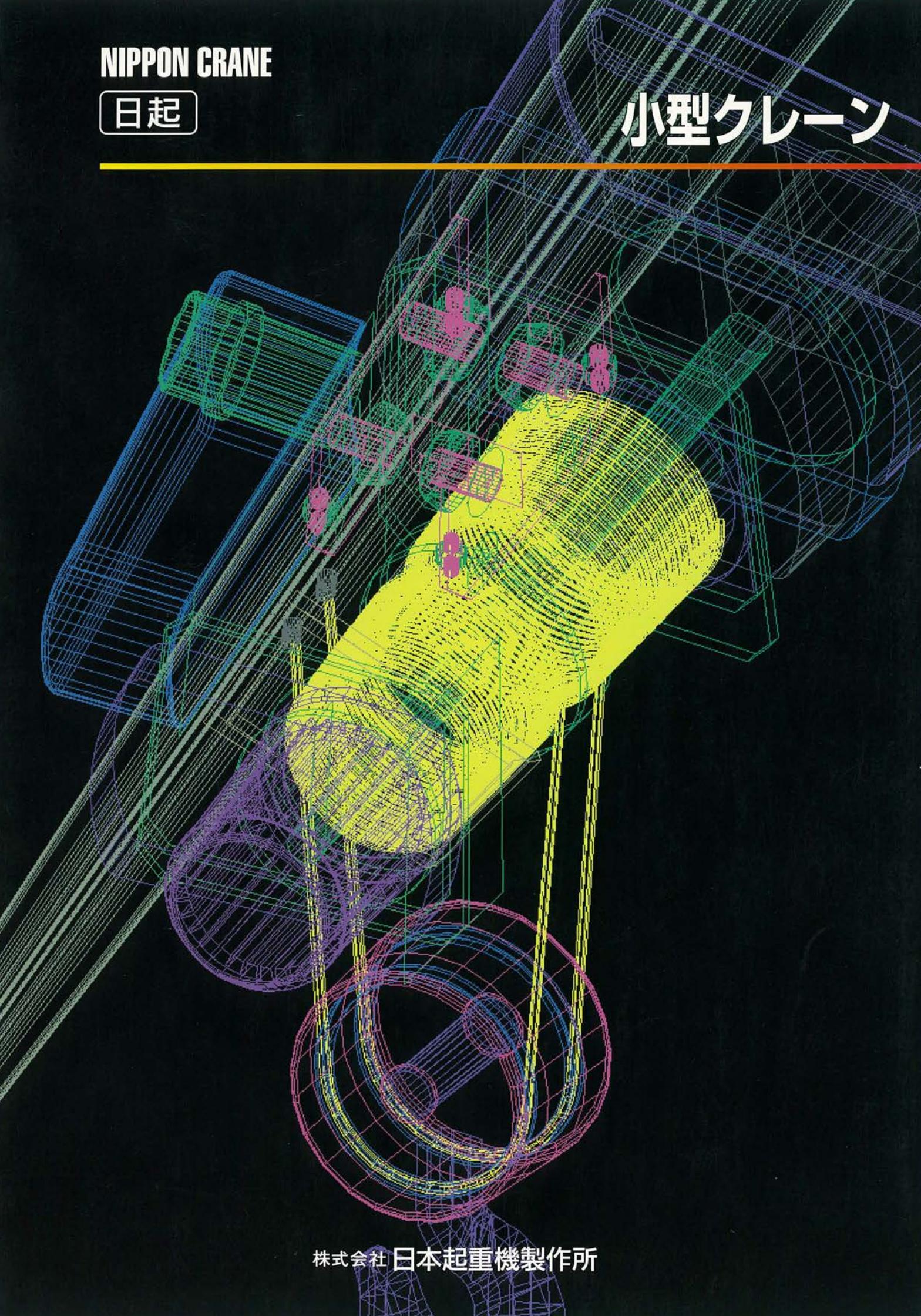


NIPPON CRANE

日起

小型クレーン



株式会社 日本起重機製作所

幅広い選択肢は無限の可能性を秘めている

日起 高性能 小型クレーン

日起の小型クレーンは、一般産業用クレーンとして、又、ポンプ、発電機、タービン等の機器据付用として需要家各位に親しまれ、日本の産業発展に大きく寄与して参りました。

一言に小型クレーンと定義しましても、使用状況によって種々雑多であります。ハンドクレーンからホイスト、クラブタイプクレーンまで、又、運転方法も床上操作から運転室操作、遠隔操作、自動操作まで需要家各位のニーズは多様でございます。

そこで弊社はクレーンの専門メーカーとして永年の経験と実績に基づき、機種別、能力別に整理し、下記（中・大型も含む）クレーンのアラカルトをお届けします。

需要家各位のご計画の一助になれば幸いに存じます。

| | |
|-------------------------|--------------------|
| シングルガーター サスペンションクレーン | 125 kg ~ 500 kg |
| ダブルガーター サスペンションクレーン | 125 kg ~ 500 kg |
| シングルガーター ホイストクレーン | 500 kg ~ 5 tons |
| ダブルガーター ホイストクレーン | 500 kg ~ 100 tons |
| ダブルガーター 補巻付ホイストクレーン | 10 tons ~ 100 tons |
| ダブルガーター 全鎖動クレーン | 500 kg ~ 50 tons |
| ダブルガーター ニーズ（簡易クラブ型）クレーン | 5 tons ~ 10 tons |
| 各種スタッカークレーン | 500 kg ~ 50 tons |
| ウォールクレーン | 500 kg ~ 30 tons |
| ポストジブクレーン | 500 kg ~ 3 tons |
| レールレスクレーン（フリークレーン） | 5 tons ~ 10 tons |
| 各種耐圧防爆型クレーン | 1 tons ~ 30 tons |
| 油空圧駆動クレーン | 500 kg ~ |

電力、官公庁、一般産業等、幅広い分野で活躍する **日起** のクレーンは、
永年の歴史に裏打ちされた優れた技術で小型クレーン分野でも信頼を勝ち得ています。

ホイストクレーン御検討の場合

日起 の特長は国内外、どこの国のホイストでも採用可能で幅広いホイストクレーンがご提供できます。

(特に、ドイツ・デマーグ社製品には 100tons までの標準型ホイスト、並びに RS ホイールブロック走行ユニットを標準品として取り揃えております。)

(海外進出される場合は現地調達をお勧めしますが、装置システムとして日本国内から出される場合、選択の幅が広がります。)

国内：日立、三菱、IHI、神内、明電舎 等

海外：ドイツ・デマーグ、フィンランド・コネ、イギリス・ブルーマ 等

下記、各種クレーン機種選定表からお選びいただき選定手順に基づき御指示下さい。

特に使用条件や使用環境をよくお調べ下さい。作業条件や作業環境によって標準品が使用できない場合もあります。

日起では、お客様の幅広いご要求にお応えできるよう、特殊仕様のクレーンでも対応いたします。

クレーン機種選定表

| 分類 | | 揚程 (m) | 125kg | 200kg | 250kg | 500kg | 1t | 2t |
|-----------|---------|-----------|-------|-------|-------|-------|----|----|
| NC | マニユリフト | 手押横走行 | 2.8 | | | | | |
| | | 懸垂 | 3.0 | | | | | |
| NS | 普通形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 懸垂 | 6~12 | | | | | |
| | ローヘッド形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| 標準タイプ | 普通形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 懸垂 | 6~12 | | | | | |
| | | 手押横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 鎖動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 特殊高揚程 | 5~52 | | | | | |
| | ローヘッド形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 鎖動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 特殊高揚程 | 5~52 | | | | | |
| | ダブルレール形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 鎖動横行 | 6~12 | | | | | |
| 特殊高揚程 | | 5~52 | | | | | | |
| 微速タイプ | 普通形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 特殊高揚程 | 4~104 | | | | | |
| | ローヘッド形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | | 特殊高揚程 | 10~52 | | | | | |
| | ダブルレール形 | 電動横行 | 8 | | | | | |
| | | 電動横行 | 12 | | | | | |
| インバータータイプ | 普通形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | ローヘッド形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| | ダブルレール形 | 電動横行 | 6~12 | | | | | |
| 補巻付タイプ | ダブルレール形 | 電動横行 | 5~ | | | | | |
| 全鎖動タイプ | ダブルレール形 | 全鎖動 | 5~ | | | | | |
| クラブタイプ | ダブルレール形 | 電動横行 | 5~ | | | | | |

クレーン機種選定手順

※実際の作業内容に合わせて最適な機種をお選び下さい。

1 定格荷重 (最大使用荷重) tons

2 揚程 (荷重を揚げる高さ) m

3 使用状況 屋内 屋外 吊上げ装置等の等級

4 速度

1、巻上部

一連型 m/min

二連型 m/min m/min

2、横行

一連型 m/min

二連型 m/min m/min

3、走行部 m/min

5 クレーンスパン (走行レール中心間距離) m

6 電源 V Hz

- 定格荷重はクレーンが取り扱うことの出来る最大の荷重を示します。
- 法規上過負荷は絶対に許されません。
- 安全にご使用いただく為には、下記クレーン構造規格等級からお選び下さい。
- 長時間、安全にご使用いただく為には、常用荷重は定格荷重の50~63% (C等級) 63~80% (D等級) が最適です。
- 揚程は荷物のつり上げの高さです。
- フックが地上についた時の寸法でお選び下さい。

■ クレーン構造規格等級

| 荷重率 | 総運転時間 h (1日の平均運転時間 h) | 800 | 800 | 1600 | 3200 | 6300 | 12500 | 25000 |
|----------|---|----------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------------------|
| | | 未満 (≤ 0.5) | 以上 1600 未満 (≤ 1) | 以上 3200 未満 (≤ 2) | 以上 6300 未満 (≤ 4) | 以上 12500 未満 (≤ 8) | 以上 25000 未満 (≤ 16) | 以上 ($16 <$) |
| 軽負荷 | 通常は定格荷重の50%未満の荷重で使用する。まれに定格荷重を吊る。 | A | A | A | B | C | D | E |
| 中負荷 | 通常は定格荷重の50%以上、63%未満の荷重で使用する。ときには定格荷重を吊る。 | A | A | B | C | D | E | F |
| 重負荷 | 通常は定格荷重の63%以上、80%未満の荷重で使用する。定格荷重を吊ることが多い。 | A | B | C | D | E | F | F |
| 超重負荷 | 通常は定格荷重の80%以上の荷重で使用する。ほとんど定格荷重又は定格荷重に近い定格を吊る。 | B | C | D | E | F | F | F |

■ つり上げ装置等級の各種クレーンへの適用例

| 適用されるクレーン | つり上げ装置等の等級 |
|-----------------------|------------|
| 発電所用クレーン 分解点検用クレーン | A |
| 機械及び組立工場用クレーン | A |
| 一般工場用クレーン | B・D |
| 天井クレーン (バケット付、マグネット付) | D・F |
| 一般用橋型クレーン | B・C |

安全にご使用いただくために

機種を選定について

機種を選定に際しては記載された仕様を確認の上行って下さい。
記載された仕様と異なる場合にはご相談下さい。

- 定格電圧以外では使用しないで下さい。
- 負荷時間率、始動頻度を越える使用は絶対しないで下さい。

設置について

据え付けは専門業者、専門知識のある人以外絶対行わないで下さい。

- ホイストに雨や水がかかるなど、規定以外の環境には据え付けしないで下さい。
- 必ずアース工事を行って下さい。
- 横行のレール端には必ずストッパを取り付けて下さい。
- クレーンを設置する場合に十分な強度が有ることを確認して下さい。
- 製品及び付属品の改造は絶対しないで下さい。

使用上の規制について

下記の使用は法的に禁止されておりますので絶対に行わないで下さい。

- 定格荷重を超える荷重での使用。
 - つり荷へ搭乗する。
 - つり荷の下で作業する。
- ※ ご使用になる前必ず取扱説明書の注意事項の内容を熟知した上でご使用下さい。

定期点検について

ご使用のクレーンを安全に使っていただくために定期的な点検をお勧めします。
月例、年次の点検を実施される場合は弊社営業担当までご連絡下さい。
保守点検で異常箇所があった場合は直ちに補修して下さい。
(弊社では月例、年次点検をメンテナンス事業部で請っております。)



株式会社 日本起重機製作所

本社・東京支店

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町3番14号 茅場町K-1ビル3階
TEL 03-5643-5781 FAX 03-5643-5782

大阪支店

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町2丁目9番11号 岡崎橋ビル6階
TEL 06-6443-8211 FAX 06-6443-8212

小山支店・小山工場

〒323-0813 栃木県小山市横倉597番地
TEL 0285-27-3565 FAX 0285-27-6905

お問い合わせは